

お申し込み方法

- 「参加申込フォーム」に必要事項をご記入いただき送信してください。
*ご希望のプログラムに添えない場合は連絡させていただきます。
- 参加費(交流会費含む)をお近くの金融機関からお振込ください。
*振込手数料はご負担願います。

銀行振込み

南都銀行 西ノ京支店(普通)2078235
ゆうちょ銀行 一〇九(イチゼロキュウ)店(当座)0007812
名義:一般財団法人たんぼの家

郵便払込み

01080-6-7812 加入者名:一般財団法人たんぼの家
*通信欄に「セミナー参加費」と書き添えてください。

申し込み締切

2018年6月29日[金]

定員(各日100名)になり次第締切らせていただきますので
お早めにお申し込みください。

おことわり

キャンセルには下記の通りキャンセル料を申し受けますのでご注意ください。

- ◎6月30日[土]～7月6日[金]…参加費の50%
- ◎7月07日[土]…参加費の100%

*やむを得ない事情により、プログラムの一部を変更させていただく場合があります。
*お預かりした個人情報は、本セミナーの受付事務においてのみ使用させていただきます。

お問い合わせ・お申し込み先

 〒630-8044 奈良市六条西3-25-4
一般財団法人たんぼの家
Tel.0742-43-7055 Fax.0742-49-5501

E-mail:ableart@popo.or.jp http://tanpoponoye.org/

福祉をかえる「アート化」セミナー 2018 参加申し込みフォーム ※個人情報は、本セミナーの受付事務においてのみ使用いたします。
ウェブサイト: <http://tanpoponoye.org/> の応募フォームからも申し込みいただけます。 E-mail:ableart@popo.or.jp Fax.0742-49-5501
お名前[ふりがな] 所属先・活動内容等

ご住所[ご自宅以外の場合は、団体名までお書きください]

Tel. Fax. E-mail

このセミナーをお知りになったきっかけ、場所

参加希望日程・オプションプログラムについて、該当する□に✓印を付けてください

		一般	学生
エクスカッション[7月6日(金)]	<input type="checkbox"/> 参加費2,000円		
2日間参加		<input type="checkbox"/> 15,000円	<input type="checkbox"/> 10,000円
1日間参加	<input type="checkbox"/> 7日[土] <input type="checkbox"/> 8日[日]	<input type="checkbox"/> 8,000円	<input type="checkbox"/> 5,000円
7月7日[土] オプション	<input type="checkbox"/> ①ドキュメンタリー映像作品上映 <input type="checkbox"/> ②IoT と FAB と福祉 <input type="checkbox"/> ③作品の保存と管理レクチャー <input type="checkbox"/> ④アートセンター HANA ツアー		
7月8日[日] 選択プログラムA・B・C	※それぞれ参加希望プログラムに○をつけてください。 午前(どちらか一つに○) A-1 B-1 C-1 午後(どちらか一つに○) A-2 B-2 C-2		
7月7日[土] 交流会		<input type="checkbox"/> 4,000円	<input type="checkbox"/> 4,000円
7月8日[日] HANA ランチ		<input type="checkbox"/> 600円	<input type="checkbox"/> 600円

振込合計金額

円

会場のご案内



たんぼの家アートセンター HANA 〒630-8044 奈良市六条西3-25-4 Tel.0742-43-7055
ウェブサイトからご覧になれます <http://tanpoponoye.org/>

近鉄奈良線「学園前」駅南口より

■「西の京高校」行きのバスに乗り、終点「西の京高校」で下車、徒歩3分。
バスと徒歩で約20分。

■「赤膚山」行きのバスに乗り、終点「赤膚山」で下車、徒歩15分。
バスと徒歩で約30分。

近鉄橿原線「西の京」駅より

「奈良県総合医療センター」行きのバスに乗り「六条西町」で下車、徒歩10分。
バスと徒歩で約20分。

無料送迎バスのご案内

近鉄奈良線「学園前」駅南口から、セミナー会場「たんぼの家アートセンター HANA」まで、ピストンによる送迎を予定しております。2日間とも、セミナー開催時/終了時にあわせて運行になります。詳細は、たんぼの家のウェブサイトでご案内させていただきます。ご不明な点は、事務局にお問い合わせください。



[渋谷2020] (部分) ©SAYAKA YOKOMIZO/studio COOCA

福祉をかえる「アート化」セミナー

POP NOW

—生活のなかの小芸術

2018年7月7日[土] - 8日[日]

会場:たんぼの家アートセンター HANA(奈良市六条西3-25-4)

定員:各日100名 [申込先着順 締切 6月29日(金)]

対象:障害のある人のアート活動に関心のある人。
アートによるプログラム開発、仕事の開発、アートスペースづくりに関心のある人。

参加費:全日参加 一般15,000円 学生10,000円/
部分参加(どちらか1日のみ) 一般8,000円 学生5,000円

主催:一般財団法人たんぼの家、社会福祉法人わたぼうしの会 協力:NPO 法人エイブル・アート・ジャパン、NPO 法人まる

福祉の現場がクリエイティブになること、人が豊かに生きることをめざして開催してきた「福祉をかえる『アート化』セミナー」。初開催から14回目を数え、全国でユニークな活動が広まるとともに、地域ごと、活動ごとに新しい課題が見えてきました。今、障害のある人の創造性をはぐくむ多くの現場では、ユーモアや軽やかさ、生活感覚に根ざした表現が生まれています。そうした場や環境のあり方にこそ、現状に風穴をあけて、次の展開をひらくヒントがあるのかもしれない。アートは本来、誰もが等しく楽しむことができ、表現することができるものはずです。今回は、ときにポップでときにしたたかな、未来へつながるアートのまなざしを共有したいと思います。みなさんご参加をお待ちしています!

6日 [金曜日]
13:30-16:30

エクスカージョン
「Good Job! センター香芝 訪問ツアー」

2016年にオープンした「Good Job! センター香芝」を見学し、理念と仕組みを学びます！
日時：7月6日(金) 13:30～16:30 *アート化セミナーの前日です。
定員：20名 参加費：2,000円



PROGRAM
7日 [土曜日]
13:00-20:00



12:00-13:00

受付

13:00-13:10

あいさつ オリエンテーション

13:10-14:00[50分]

講演1「共感をつなぐデザイン」

福島 治(デザイナー/東京)
社会に必要なデザインとは何かを問いながら活動する福島さん。最近では、さまざまなものを“つなぐ”アイテム「マスキングテープ」に障害のあるアーティストの作品をデザインするなど、身近にあるものを通して課題を解決するプロジェクトを手掛けています。共感が生まれるデザインについてお聞きします。



福島 治

14:00-14:20[20分]

質疑応答

14:20-15:10[50分]

講演2「表現を生み出す愉快的な関係」

関根 幹司 (studio COOCA / 神奈川)
studio COOCAで生まれる表現に触れると、多くの人が笑顔になります。そうした表現が生まれる土壌となっている、メンバーとの愉快でユーモアのある関係はどのようにはぐまれているのでしょうか。どんなことも視点を変えておもしろがることのできる、自由な場所のあり方を探ります。



関根 幹司

15:10-15:30[20分]

質疑応答

15:30-15:50[20分]

休憩

15:50-17:20[90分]

オプション選択「アートの生まれる現場から学ぶ」 *プログラム1~4は、並行して行います。いずれか1つを選択してください。

<p>1 ドキュメンタリー映像作品 上映 (2018年6月公開)</p> <p>やまなみ工房(滋賀県)に通うアーティストたちの日常や創作物の魅力を、美術関係者らのインタビューを交えて紹介するドキュメンタリー映像最新作。上映後にトークもあります。 トーク：山下完和 (やまなみ工房施設長)</p>	<p>2 IoTとFABと福祉</p> <p>近ごろよく聞くIoTやFAB。福祉やアートにも関係があるのでしょうか？はたらきやすく・心地よい環境をつくる“福祉と技術の関係づくり”をみなさんと一緒に考えます。</p>	<p>3 作品の保存と管理 レクチャー</p> <p>作品が生み出されると同時に生まれてくるのが、保存と管理の問題です。保存する際に押さえておくべきポイントやコツを具体的に紹介します。</p>	<p>4 アートセンター HANA ツアー</p> <p>アートが生まれる場、アートセンターHANAと12人が暮らす有縁のすみかを、日頃活動しているスタッフ、メンバーがバックヤードまでご案内します。</p>
--	--	---	--

18:00-20:00

交流会 「3分間プレゼンテーション」参加者募集！発表ご希望の方は事前にご連絡ください。(先着順)

アート化セミナー名物の「交流会」。たんぼぼ楽食サービスによる手づくりの料理を食べながら、全国から来る講師や参加者との交流の時間です。名刺をたくさんご用意ください！

情報コーナー

会場に情報コーナーを設置しますので、閲覧用のパンフレットや資料をご持参ください。
*掲示物は1団体A3サイズ以内をお願いします。

Tシャツコレクション2018 開催！

全国の福祉施設でつくられた色とりどりのTシャツや、刺繍やイラストが個性的な1点ものなどお気に入りの一着を見つけにきてください！

PROGRAM

8日 [日曜日]
10:10-16:30 ※受付：9:30-10:00

*選択プログラムA、B、Cは並行して行いません。午前・午後1つずつプログラムを選択してください。

選択プログラム **A**

アートとデザインの視点

A-1 10:10-12:10[120分]

「豊かな生き方、環境のあり方」

奥村 奈央子
(ソーシャルコーディネーター、プランナー、デザイナー/東京)

山根 大樹
(NPO法人おりもんや/鳥取)

ものをつくることや表現することは暮らしの中に大きな喜びをもたらします。イタリアで障害のある人が生き生きと創作活動に取り組むLABORATORIO ZANZARAと、原料からこだわったものづくりを展開するおりもんやの事例を共有します。

選択プログラム **B**

マネジメントの視点

B-1 10:10-12:10[120分]

「日々の出来事を発信する」

佐藤啓太・山森達也
(クリエイティブサポートレッツ/静岡)

多田 智美
(株式会社 MUESUM / 大阪)

「スタ☆タン!!」「タイムトラベル100時間ツアー」などの企画を打ち出すレッツ。小豆島の「観光から関係へ」、六市町をつなぐ「旅する、千年、六古窯」など、ジャンルをこえて地域の魅力を発信するMUESUM。現場で起こるさまざまな出来事に気づき、社会に発信する視点を学びます。

選択プログラム **C**

障害を捉えなおす視点

C-1 10:10-12:10[120分]

「誰がアウトサイドを決めるのか？」

榎野 展正
(アウトサイダー・キュレーター、クシノテラス主宰/広島)

ヤンキー、主婦など、社会の周縁や街の中で表現を続けるアウトサイダー・アーティストの作品を紹介してきた榎野さん。障害のある人のアートが目目されつつある今、そうした作品を評価する場は多くありません。アウトサイダーたちの表現とそこから見える社会の可能性を考えます。

12:10-13:40[90分] **昼食 HANAランチをご利用いただけます。[600円]**

A-2 13:40-15:40[120分]

「生活と共にある創作活動」

原田 啓之
(医療法人清明会障害福祉サービス事業所 PICFA 施設長/佐賀)

PICFAでは商業施設での絵画制作など、アート活動を積極的にを行っています。「福祉のプロであることを忘れない」と語る原田さんから、アートをきっかけとした、メンバーの日々の生活や人生の幅を広げていく取り組みを聞きます。

B-2 13:40-15:40[120分]

「人が育つ現場の魅力」

岩崎 江里子
(NPO法人サンフェイス/大阪)

岩田 貞昭
(社会福祉法人南山城学園/京都)

日々さまざまな課題と向き合う現場で、創造力/想像力をどうはぐむか。福祉の仕事を楽しく軽やかに伝える工夫や、そうしたまなざしを持つスタッフを育てていく取り組みを紹介します。

C-2 13:40-15:40[120分]

「境界をゆさぶる舞台表現」

長津 結一郎
(九州大学大学院 芸術工学研究院/福岡)

佐藤 拓道
(たんぼぼの家アートセンター HANA / 奈良)

出演者/観客、障害者/健常者、など至るところに存在する境界線。障害のある人の舞台表現を研究する長津さんと、俳優であり、障害のある人との演劇にも取り組む佐藤さんが、境界上の表現について話します。

15:50-16:30[40分] **振り返り** 各選択プログラムで話されたことを振り返り、講師とともに、感じたことや思ったこと、疑問に感じたことなどを共有します。



LABORATORIO ZANZARA / 奥村 奈央子 NPO 法人おりもんや PICFA 忍者 ぶきみ丸 / クシノテラス たんぼぼの家アートセンター HANA / 写真:衣笠 名津美